

特集

お花見の 楽しみ方

桜以外にも楽しむ「お花見」。

「お花見＝桜」というイメージですが、それだけじゃありません。今回、シバザクラを育て素敵なお庭を造っている南州園の小川原さんに、どのような想いで造っているのか話を伺いました。



南州園（大隅町）



曾於市の『花咲かじいさん』になって咲かせ続けたい

大隅町月野で記念品やお茶の販売をしている「南州園」。毎年春になると観光大型バスや車がとまりお客さんで賑わう。声が聞こえるほうへ歩いていくと色鮮やかなピンク色の小さな花が密に重なり合っていた。まるでピンクの絨毯のようだ。

「これまで1000人以上のお客さんが市内外から来てくれています。毎年楽しみに来てくれる人も沢山いるよ」

そう話すのは、シバザクラを管理する小川原義一さん。ここを作り始めたきっかけは、51歳の時に知り合いからシバザクラの苗を10株買い、家の庭先に植えたところ散歩や通りすがりの人に「綺麗だね」と言われるようになったこと。

「もともと商売人だからか、『こうしたら人は喜んでくれそう』って思うのがクセになっててね(笑)。奥さんも僕も花が好きなのもあって裏庭にも植えてみよう！って植え続けて

いたら、いつの間にかこんな風になっていたよ」

1000㎡にも広がり、今は苗も数えきれないほどになったシバザクラだが実はお手入れがとて大変。苗は5〜6年で植え替えなければならず、その上雑草が多いと花が溶けてなくなってしまうそうだ。

「1年中、毎日奥さんとピンセットで細かい雑草を採っているよ。雑草は根っこから採らないとすぐ生えてくるからね」

約1㎡という大型テレビくらいの面積を2時間かけて雑草を抜くという小川原さん夫婦。やめようと思ったことはないんですかと聞いてみた。「雑草を抜く瞬間にお客さんの喜ぶ顔が頭の中に浮かぶの。抜くたびにその顔が増えていくから大変と思った



ことは一度もないよ。ただ大変だと思っていたら20年も続けられないでしょ？」

人に喜んでもらえる『何か』をすることが一番大事であり、自分自身にとってそれが花を咲かせることだと話す小川原さん。今年の秋はシバザクラの近くに、たくさんのコスモスを植える予定だそう。

「これから、曾於市の花咲かじいさんとして咲かせ続けたいね」

そんな小川原さんの想いが詰まったお花畑。この春、足を運んでみてはいかがだろうか。

information

- ✿ 住所 曾於市大隅町月野 1627-1
- ✿ 電話 099-482-1459
- ✿ 開花時期 4月に入ると見頃
- ✿ 入場料 無料
- ※開花時期はいつでも出入り自由

家で楽しむ「お花見」

家の中でも、春を感じる瞬間をつくりませんか。
お花のプロフェッショナルである「花カフェ」さんに
家での「お花見」の取り入れ方を伺いました。

特集

お花見の 楽しみ方



花カフェ(末吉町)

花がある生活を 楽しもう

「来るたびにお店の雰囲気が変わってると言われるんです。きっと花が変わっているのですね。感じるのかもしれない」

そう話してくれたのは花カフェの東原秋子さん。季節の花を取り入れることで部屋の雰囲気も変わると教えてくれた。

「それに、帰ってきて生花を見ると癒されるんですね。わたしはお花もペットみたいって思ってます(笑)」

東原さんは生粋の花好きが高じてお花屋さんになった方で前職は学校の先生。担当だった学校が閉校になったタイミングで、花を仕事にしようと奮起し、専門学校へ。鹿児島市内の店舗で修行したのち、今のお店である花カフェを始めた。

「今でも他のお花屋さんに行くのは楽しいですね。こんな風にアレンジするんだって勉強にもなりますし、純粋に素敵だなって」

東原さん自身、季節ごとに芽吹く花たちをとっても楽しみにしているという。

「春の花は、チューリップやスイートピー。ピンクやラベンダー色のような淡い色合いが多いですね。一輪だけ買ってコップに差すのでも可愛いですよ」

花の飾り方は自由。花瓶がなくとも家にあるグラスに差したり、壁に紐で吊つてそのままドライフラワーにするという楽しみ方も。

「花粉症の方でも種類によっては生花でも大丈夫ですし、造花でも彩りがきれいです。夜はジェルキャンドルで楽しむという手もありますよ」

天気や昼夜問わずできる「家花見」。自分の、家族の、好きな花で癒しの時間をつくってみたい。

花カフェ

曾於市末吉町諏訪方

838813

☎0986-51-8757

定休日 火曜・日曜・祝日

営業時間 9時～18時



好きなお花をテーブルや玄関に置くだけでもパッと部屋が華やぐ。「友人との集まりのときには1輪ずつ持ち寄ってそれを花束にしてお花見をしてもいいかも」(東原さん)



鉢植えは1年中咲くものもあるので育てる楽しみも。花はもちろん、観葉植物などグリーンでも家の中にあるとリフレッシュ効果に。お気に入りを探してみてください。



造花をつかって箸置きに彩りをプラス。手軽に花を取り入れることができる。ほかにも、ペットボトルに薄い包装紙と花を貼って、花瓶にしても(右写真)。生花でも造花でもどちらでも楽しめる。道具はのりとはさみがあれば作れるので、お子さんも一緒につくれそう。



ジェルキャンドルはオリジナルをつくることもできるのでプレゼントにも。中のキャンドルを変えればずっと使える。



お花をぜひ
おうちでも!

花カフェ
東原秋子さん





1

たからべ温泉付近

財部温泉付近を流れる横市川の橋から温泉の方向を眺めると、ピンクに色づいた桜並木が目に入る。川のせせらぎを聞きながら河川敷でのお花見を楽しめるスポット。近くには公園もあり親子でのお花見にも最適。

やっぱり
「お花見」に
でかける

特集

お花見の
楽しみ方

広報が見つけた曾於市内のお花見スポットをご紹介します。

2

財部城山総合運動公園



芝生の広場沿いに数十本の桜が植えてあり、家族で遊びながら桜を楽しめる場所。歩道も広く車通りも少ないため、ウォーキングやジョギングをしながら桜を愛でる人も多い。すぐ近くの体育館側には桜並木の遊歩道もあり、そちらもおススメ。



3

住吉神社

秋には流鏝馬が行われ多くの人で賑わう住吉神社。実は隠れたお花見スポットで、鳥居から社殿に向かうおよそ200mの参道沿いに桜が植えてある。参拝がてらお花見を楽しむのもいいかも。

4

岩北駅跡



5

大隅総合運動公園

運動公園一带に桜が植えられ、体育館や駐車場などいたるところでお花見を楽しめる。ドライバーにおススメなのが体育館付近から笠木方面へ連なる桜並木。満開時には桜吹雪も相まって正に絶景。

岩北駅跡には大きな桜の木があり、絶好の花見スポット。そばを通っている「マインドロード」沿いには桜並木が続いている。末吉方面へと続くこの道は、歩道として整備されていて車も通らないのでゆったりと春の散歩にぴったり。



【募集】

曾於市のお花見スポット
教えてください！

わたしたち広報も知らない
かもしれない、あなたのお
花見スポット是非教えてく
ださい！ ぜひ P31 のハガ
キが曾於市ホームページか
ら皆さんの情報をお待ちし
ています。

曾於市廣報



大隅弥五郎伝説の里

いわずと知れた、曾於市の桜観光
スポット。約 1500 本にもなる桜
の花が植えてある園内は芝生の上
で花見をしながらのピクニックに
も最適。農土家市でお惣菜を買っ
てゆったりとランチでも良いかも。
桜の中からそびえ立つ弥五郎
どんの銅像も必見。